

解雇問題を解決し
安全・安心のJALを

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.925 (32-35) 2018年6月8日

全国一斉宣伝・要請行動

5月14日から開始された全国一斉行動（宣伝行動と日航支店への要請）については、日本航空が「争議解決に向けた交渉を始める」旨表明した事を踏まえ、5月19日以降については延期ないしは中止となりました。計画してくださった皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなり誠に申し訳ありませんでした。これから JAL との交渉が始まります。完全解決のその日まで、引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

本号では延期・中止を判断した18日までの間に実施された、新潟・札幌・愛媛の3ヵ所の行動について紹介します。



「新潟共闘会議」と「支える会」の皆様8名で、写真左から労働局・航空局・JAL 空港支店要請を実施しました。この間に昼休みを利用し8団体20名により伊勢丹前で街宣行動が行われ420枚のチラシを配布しました。新潟県では県知事候補擁立でお忙しい中、貴重な1日を割いていただき感謝です。争議団からは新潟県出身の斎藤晃副団長と加藤浩子さんが参加し、行動終了後に JAL 発表を知りました。

5/15 札幌



北海道の会主催による札幌駅前宣伝と JAL 北海道支店要請、10団体のオルグが行われ、内田女子団長が参加しました。前日の会社発表を告げると JAL 北海道支店若松総務部長、岩本総務課長は「争議は早く解決するにこしたことはない」とコメントしました。またオルグ先の皆さんも「解決まであとひとがんばり

りですね、良かったですね」と喜んでくださいました。また街宣を聞いていた女性から「若い人も良いけど安全を考えると経験豊富なベテランに戻ってほしい」との声がありました。



7時45分から愛媛県庁前で13名（争議団から愛媛在住の大池ひとみさん、林恵美さん）による宣伝行動が行われ440枚余りのビラがまかれました。途中、出張中の全厚生の川名書記長が参加してくださいました。

また、松山空港支店要請には世話人合わせて6名が参加し「空の安全の為、誠意ある対応で解決交渉にあたってほしい」と要請しました。佐孝副支店長は「必ず本社へ伝える」とのことでした。支援の皆さまからは会社が解決交渉を開始すると発言したのは、これまでの運動の成果、これからが正念場。焦らず闘う事が大事、等のアドバイスを頂きました。